

# 重要文化財「吉村家住宅」を公開します。

5月3日(憲法記念日)・4日(みどりの日)に特別公開

重要文化財「吉村家住宅」(島泉5丁目・近鉄南大阪線高鷲駅から北へ徒歩15分)の春季特別公開は、5月3日(祝)・4日(祝)の2日間開催されます。開催時間は、午前の部が10:00～12:00、午後の部が13:00～15:00までで、見学料は500円です。(小学生以下は保護者同伴に限ります・中学生以下は無料です)今回も予約制で実施されますので、ご希望の方は社会教育課 歴史文化推進室担当へ電話(947-3904直通)またはFAX(956-7196)にてお申し込みください。

吉村家は、鎌倉幕府を開いた源頼朝の近くにあつて功を重ねた武将・佐々木高綱の子孫で、鎌倉時代初期に島泉付近に移り住んだと伝えられ、江戸中期には、現在の羽曳野市、松原市、八尾市などのあつた18カ村の大庄屋を務めていました。住宅は、元和元年(1615)大坂夏の陣の直後に建築されたとみられ、桃山時代の書院造りの建築様式の一部に留める代表的な上層農家の遺構です。5,280㎡(約1,600坪)の敷地には、主屋、長屋門や土蔵などが、昔日のおもかげをとどめて並んでいます。当日、主屋では、つり部屋やカマドがある土間、主人とその家族が住んだ居室、古風な輿寄せの玄関、書院造りの座敷、意匠を凝らした明障子や欄間の透かし彫り、長押の釘隠し金具、襖の引き手がある客室部など、また今まで非公開だった納屋内部も見学できますので、ぜひお出かけください。今回は御所市在住の陶芸家、東川和正氏の陶芸作品の展示を予定しています。10:30頃と13:30頃に吉村さん(ご当主)の説明を予定しています。



問合せ：社会教育課 歴史文化推進室担当  
☎958-1111 内線4482

## 国登録有形文化財

5月13日(日)

# 「畑田家住宅」の一般公開と医学フォーラム

主催：畑田家住宅活用保存会／協賛：大阪大学総合学術博物館／後援：羽曳野市・羽曳野市教育委員会

【一般公開】畑田家住宅は羽曳野市郡戸の旧家で、昔の屋敷構えの趣きをよく残しています。この貴重な文化財を一般に公開しますので、奮ってご参加ください。

### 【フォーラム】～いのちの不思議～

講師：元大阪大学総長・大阪大学名誉教授 岸本忠三氏

医学の進歩は著しく、ヒトの遺伝情報の解読やどんな組織、臓器にも分化するiPS細胞の研究などが進んでいます。一方、これらの発見はバイオテロの恐怖を生んでいます。ヒトの“いのち”の科学に求められる課題を皆さんと一緒に、じっくりと考える集まりです。



### 【申込方法・問合せ】

一般公開は10:30から12:00まで。フォーラムは13:30から16:30までで、定員は先着40人。参加をご希望の方は往復はがきに「一般公開」、「医学フォーラム」(両方可)。住所・氏名・年齢・参加人数を明記の上、〒583-8585(住所不要)羽曳野市教育委員会社会教育課文化財担当まで。折り返し、整理券を返信します。問合せ：社会教育課 歴史文化推進室担当へ電話(947-3904直通)